

日付：2021年2月10日（水）

## 今日の行き先

No	TOPIX	媒体	解説	活用・リストアップのヒント
1	中間層の経済余力、 東京最下位に 首位三重と月10万円差、 家賃や通勤コスト重く	日経 5  採用 ・ライフラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京の中間層世帯の経済的余裕が47都道府県で最下位</li> <li>家賃や通勤に伴うコストなどの負担が重く、娯楽などに回せる支出が少ないため</li> <li>国土交通省が、47都道府県の2人以上の勤労世帯の中間層(上位40～60%)の経済的豊かさを算出した結果(三重県がトップで1世帯月23.9万円、最下位東京都約13.5万円)</li> <li>可処分所得から食費や住居費、通勤等による機会費用等を引いた、余剰資金(娯楽等)</li> </ul>	話題から、お客さまの積み立てに回せる金額の再確認やライフプランニングシートの整備、採用機会の訴求
2	世界の企業、 業績コロナ前回復 10～12月、業種・地域で格差も	日経 1  大見出し	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業業績が回復傾向。世界の主要企業の2020年10～12月期は、純利益が新型コロナウイルスの影響がなかった前年同期に比べ1割強増加</li> <li>最も伸びたのは「電機」で、増益額全体の約3割。次いで「素材・エネルギー」で4割増益</li> <li>一方、空運は37社のうち8割強が最終赤字</li> <li>地域別でも較差。中国は4割増益、アジア(除中国)は7割増、日本は48%増、米は3%減</li> </ul>	大見出しとして認識 話題や引き出しとして アップデート
3	かんぽ、法人向け契約 きょうから再開 既存顧客限定	日経5  法人	<ul style="list-style-type: none"> <li>かんぽ生命保険は9日、法人向けの新規契約を10日から再開する</li> <li>対象は、これまでに取引のある既存顧客に限定。個人向けは引き続き積極勧誘を控える</li> <li>かんぽ生命では不正契約問題を受けて2019年7月から保険商品の営業を自粛</li> </ul>	法人さまの既契約状況や内容の確認のきっかけに
4	潜在リスクを軽減(1) 買収後の発覚に備え M&A、規模に応じ補償	日経 14  損害保険	<ul style="list-style-type: none"> <li>M&amp;A(合併・買収)の契約時には売り主が買い主に対し、財務や法務で虚偽事項がないことを表明し保証するのが一般的。しかし、海外では1～2割、国内では同等かそれ以上の割合で買収後にリスクが出る可能性</li> <li>そんなリスクに備えるのが、「国内M&amp;A保険」。表明保証違反があった時に買い主が被る損害を補償。同保険の加入率は、海外では一般的(北米では5割)も、日本では、5%未満</li> </ul>	同保険の紹介から、現損害保険加入状況の確認。最新化等
5	その他 TOPIX	自動車保険 話題 話題	8 22 42	<ul style="list-style-type: none"> <li>50万円EV、中国で急加速 上海汽車、販売台数トップに 輸出視野、新興国席卷も</li> <li>マーガリン類も25円以上値上げ カネカやミヨシ油脂⇒大豆油や菜種油などが軒並み高騰していることを受け。2015年以来</li> <li>女性の再婚「100日禁止」撤廃 生まれた子、現夫が父 民法改正案、無戸籍者の解消目指す</li> </ul>

## Today's アドバイス

今日は何の日	本日の言葉	定期預金金利 (1,000万以上/10年)	0.002%	国債(10年) 360回	0.065%	米国債(10年) 1.159%/ -0.007
豚丼の日	死ぬことを恐れてはいけない。 本当に恐れるべきなのは、 人生を精一杯生き抜かないことである ／ベルトルト・ブレヒト(劇作家)	日経平均	29,505.93 117.43	ダウ平均	31,375.83 -9.93	中国国債(10年) 3.245%/ 0.012
ニツの日		コロナり患者数 (国内)	408,984 1,569	コロナ死者数	6,618 94	韓国総合指数 KOSPI 3,084.67 -6.57
みやざき地頭鶏の日		インフルエンザり患者 (1月25～31日)	64 (昨年89,436人)	参考:2018年 罹患患者数/死者数	約1200万人 ／3,325人	コロナ罹患患者数 (世界) 106,475,358 313,671
						インフルエンザ ワクチン供給量 約3,178万本 (6,300万人分)

## 本日の深掘りウォッチ：中間層世帯の経済余力

## 中間層世帯の経済余力（都道府県別）

可処分所得－（基礎支出＋通勤の機会損失）  
 ※可処分所得上位40～60%の世帯で比較（出所）国土交通省

	経済余力	ランク
北海道	188,203	32
青森県	166,615	42
岩手県	209,741	16
宮城県	189,589	29
秋田県	211,621	15
山形県	237,202	3
福島県	214,070	13
茨城県	230,945	4
栃木県	194,962	27
群馬県	185,646	35
埼玉県	178,914	38
千葉県	<b>161,591</b>	<b>44</b>
東京都	<b>135,201</b>	<b>47</b>
神奈川県	<b>165,130</b>	<b>43</b>
新潟県	222,676	7
富山県	237,390	2

	経済余力	ランク
石川県	197,776	24
福井県	229,523	5
山梨県	216,213	11
長野県	214,985	12
岐阜県	222,468	9
静岡県	196,364	25
愛知県	212,946	14
三重県	239,996	1
滋賀県	204,087	20
京都府	198,406	23
大阪府	<b>150,038</b>	<b>45</b>
兵庫県	176,133	39
奈良県	195,796	26
和歌山県	183,529	37
鳥取県	222,477	8
島根県	207,700	17

	経済余力	ランク
岡山県	218,193	10
広島県	191,767	28
山口県	202,824	22
徳島県	224,588	6
香川県	207,475	19
愛媛県	184,660	36
高知県	189,053	31
福岡県	187,093	34
佐賀県	207,569	18
長崎県	169,721	41
熊本県	203,138	21
大分県	172,923	40
宮崎県	188,019	33
鹿児島県	189,543	30
沖縄県	<b>148,124</b>	<b>46</b>

(単位:円)

参考)国土交通省(<https://www.mlit.go.jp/>)

本資料は、個人の見解をまとめたものとなっています。参考にさせていただいたサイトはリンク等を掲載しております。また、当社のコンテンツ・情報につきまして、可能な限り正確な情報を掲載するよう努めておりますが、必ずしもそれらの正確性や安全性等を保証するものではありません。誤情報が入り込んだり、情報が古くなっていることもございます。万が一、当社に掲載された内容によって発生したトラブルや損害等の一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承くださいませよう願いたします。お問い合わせ等は下記URLまでご照会ください。当コンテンツは、著作権法上の保護を受けています。著作権者の許諾を得ずに、当コンテンツの一部または全部を無断で複写・複製・転載することは禁じられております(<https://labo-ks.co.jp/>)。 © 2021 k's らぼ株式会社